



KAWASAKI
MUNICIPALITY
HOSPITAL

町立病院
だより



地方独立行政法人
川崎町立病院
非常勤医師
(九州大学医学部 第一内科)
たつたに とむらみ
龍溪 智史



ホームページ

関節リウマチ

関節リウマチってなに？

多発性、持続性、関節破壊性の関節滑膜炎かつまくを主な病態とする全身性自己免疫性疾患です。関節は、骨、軟骨、関節液じゆんかつ(潤滑液の役割)を関節包という膜が包んでいます。関節滑膜炎とは、その関節包の内側を覆う滑膜が炎症を起こした状態のことです。

「全身性」と書いた通り、さまざまな関節で炎症を起こすだけでなく、肺や血管などにも炎症を起こすことがあります。また、「自己免疫性」というのは、体に侵入した細菌やウイルスを攻撃することが本来の役割である免疫が、誤って自分の体を攻撃してしまうことです。関節リウマチでは、自分の免疫が自分の関節を攻撃するので、免疫を抑える薬や調節する薬を使って治療します。

どうして関節リウマチになるの？

遺伝的な要因に、環境的な要因が加わることで発症すると考えられています。環境的な要因の中で特に重要とされているのが、喫煙と歯周病です。たばこを吸い続ける、または歯周病を放置すると、関節リウマチを発症する可能性が高くなると考えられています。

禁煙と定期的な歯科受診を

喫煙と歯周病は、関節リウマチに限らず、さまざまな病気の発症に関与するとされています。また、関節リウマチを発症した場合、治療のために副作用のリスクがある薬や高額な薬を使用します。

たばこ税を払って病気を買う必要はありません。早く禁煙しましょう。定期的に歯医者さんでメンテナンスを受け、健康な歯と体でおいしいご飯を楽しみましょう。